

## やおっこファイルの使い方と記入例

- 記入時期は決まっていません。保護者がいろいろな機関に相談される時や新たな進路に進まれる時などに記入されることをお勧めします。
- すべての項目を記入する必要はありません。ご本人の年齢や状況に応じて、必要などころをお使いください。年月日など覚えていなかったり、あやふやであれば、わかる範囲で記入しましょう。
- 医療や保育の様子など支援者でなければわからない内容については、協力を求めてみましょう。情報や助言など受けることができるかもしれません。
- 記入以外に個別の支援計画や検査の結果などをファイルしてもいいでしょう。
- 予防接種は「母子手帳」、薬は「おくすり手帳」を参考にすると正確です。また、「八尾っこせいちょうぶっく」なども参考にしてください。母子手帳等をジッパー付きのクリアポケットに入れて綴じこむと便利です。
- 記入する欄がいっぱいになったら、そのページをプリントアウトして追加してください。

### プロフィール

- 本人・家族の基本的情報です。本人の携帯電話は本人が所有した時点で記入してください。メールアドレスを記入してもいいでしょう。
- 緊急連絡先は連絡を優先する順に①、②を記入してください

### 病院

- 主治医の他に近くのかかりつけ医も記入してください。

### 生育歴

- アプガースコアとは出産後 1 分と 5 分後の状態を 10 段階で評価したものです。  
(例 7/9)
- 発達の項目では 11 ヶ月を「0 : 11」、1 歳 6 ヶ月を「1 : 6」のように記入する方法もあります。

### 既往歴

- はしか・おたふく・水ぼうそう・風疹など、1 回しかかからない感染症を中心に記入しましょう。
- 予防接種は母子手帳を見てもらうか、コピーしましょう。  
(事業所、機関は母子手帳を参考に聞き取りしてください。)

## 診断

○ 診断にいたるまでの経過を記入してください。病院以外でも健診や相談機関なども記入するといいでしょう。

(例 1)

いつ頃	どこで	誰から	どう言われたか	紹介先等
1 歳半の 健診	保健 センター	〇〇 先生	発達がやや遅いので、経過を 観察しましょうと言われた	びよんびよん 教室
2 歳頃	びよんびよん 教室	△△ 先生	集団での療育がいいかもしれ ないと言われた	〇〇児童発達支 援事業所
3 歳半	〇〇病院	□□ 先生	自閉症スペクトラムと 言われた	

(例 2)

いつ頃	どこで	誰から	どう言われたか	紹介先等
5 ヶ月頃	〇〇小児科	〇〇 先生	首が座っていないので専門の 先生に診てもらいましょう	経過観察 健診
7 ヶ月頃	経過観察 健診	△△ 先生	精密検査を勧められた	〇〇 医療センター
8 ヶ月半	〇〇医療 センター	□□ 先生	脳室周囲白質軟化症と 言われた	〇〇療育 センター

## 検査

- CT、MRI、視力検査、聴力検査、脳波検査、発達検査など。
- 結果のデータをファイルしてもいいでしょう。
- 発達検査は検査名がわかっているだけで記入してください。(新版K式、WISC、K-ABC など)

検査名	検査日	結果
脳のMRI	〇年〇月〇日	〇〇病院でPVLと言われた。左半球がより障害されている
視力検査	〇/〇/〇	左の内斜視がある 視力はまだ測定できないと言われている
脳波検査	〇年〇月〇日	点頭てんかんと診断されている
発達検査 (新版K式)	〇年〇月頃 (2歳3ヵ月)	保健センターで1歳半ぐらいと言われた

## 療育・訓練・看護

- リハ・訪問看護などの医療的なサービスを記入しましょう。
- 個別支援計画やリハ実施計画をファイルしてもいいでしょう。

機関名	〇〇総合医療センター			
種別	通所	訪問	外来	PT OT ST 看護
利用期間	〇〇年 年齢	〇月 〇歳	〇日 6ヵ月	～ 年 月 日 3歳5ヵ月

機関名	□□訪問看護ステーション			
種別	通所	訪問	外来	PT OT ST 看護
利用期間	年 年齢	月 日 1歳半ごろ	～ 年 月 日 3歳6ヵ月ごろ	

## 福祉サービス

※ 成人期は後ろの「成人期」に記入してください

- 18歳までの福祉サービスには以下のようなサービスがあります  
ホームヘルプ、ショートステイ、児童発達支援、放課後デイサービス  
移動支援、日中一時支援、障がい児相談支援など

サービス名	利用期間	事業者	内容など
児童発達支援	〇〇〇〇年 〇月～ 〇〇〇〇年 〇月	〇〇〇〇〇	週に2日利用
放課後デイサービス	〇〇〇〇年 〇月～ 〇〇〇〇年 〇月	〇〇〇〇〇	ほぼ毎日 気に入って通所した
ショートステイ	〇〇〇〇年 〇月～ 〇〇〇〇年 〇月	〇〇医療センター	主に家人の冠婚葬祭 の時に利用

## 補装具・日常生活用具・治療用装具

- 作り替える際に参考になります

給付年月日	品目	医療機関	制度
平成〇〇年〇月〇日	坐位保持装置	〇〇医療センター	身障・健保
〇〇〇〇年〇月〇日	短下肢装具	〇〇病院	身障・健保

## 乳幼児期、小学校、中学校、高校

- 毎年必ず記入する必要はありません。何か大きな変化があった時、節目になった時でもいいでしょうし、低、中、高学年で1年づつという記入のしかたでもかまいません。事業所や学校らの個別個別計画を参考にしたり、ファイルすることで記入する代わりにしてもいいと思います。
- 肢体不自由、発達障がい、知的障がいなどの違いで記入する内容はさまざまです。記入例では考えられる例をあげていますので、参考にしてください。

### 乳幼児期

運動	<u>できるようになったこと</u> 物に手をのばして握れるようになった・寝返りができた・四つ這いができる・独歩ができるようになった・階段を昇れる・ジャンプ・ケンケンができる
生活動作	<u>排泄</u> ：時間を決めて座らせると出る・前を押さえて教える・座るのを嫌がる・持つところがあれば座れる・小便器でズボンの上げ下ろしは介助 <u>衣服着脱</u> ：腕を通すことはできる・印があると前後が分かる・ズボンは椅子に座ってはく
食事	<u>好き嫌い</u> ：ピーマンが苦手・白ご飯のみ食べられる・同じおかずでも食べる時と食べられない時がある・味やにおいに敏感 <u>食べ方</u> ：姿勢によっては誤嚥しやすい・水分はとろみをつけている・噛む練習をしている・スプーンとフォークを使う・深皿だとすくいやすい・三角食べができない・エプロンを使う・丸のみしやすい
遊び	<u>好きな遊び</u> ：音の出るおもちゃ・絵本・ビニール袋やひも・パズル・スマホ・ゲーム・音楽・ビデオ・トミカを並べる・ブランコ・一人遊び <u>嫌いな遊び</u> ：手が汚れるもの（粘土・砂遊び）・身体が不安定になる遊び
コミュニケーション	<u>コミュニケーションの取り方や言葉</u> ： ちょうだいに渡してくれる・簡単な指示には従える・嫌な時は首を振る・単語を話す・2語文を話す・絵カードを使う・ジェスチャーを使う
睡眠	<u>睡眠リズム等</u> 寝つきが悪く 19時～21時、0時～4時の6時間程度・午前午後昼寝をする・9時ごろから朝までたっぷり寝る
気になる行動	嫌な時に頭を打つ・高いところに登ろうとする・手をつないでいないと、色んなところに行ってしまう・ひらひらするものを見ると触ろうとする・何でも口に入れてしまう。 感覚過敏がある（音：にぎやかな所が苦手。特定の音を嫌う。触覚：タグを嫌がる。接触を嫌がる。手が汚れるのを嫌がる）
その他	

小学校

中学校

高等学校

できるようになったことや変化したことを書きましょう

取り組んでいること

学習面（学校などで取り組んでいること）

- 音楽の時にタンバリン、カスタネット、小太鼓など打楽器を楽しんでいる。
- いろんな姿勢に慣れるようにしている。歩行器での移動にとりくんでいる。
- 図工で粘土をこねたり、絵の具を手につけてスタンプするなどの視覚・感覚的な課題については喜んで取り組んでいる。
- 学年の算数の宿題のかわりに学力にあったドリルを 1 日に 1 ページ取り組んで、先生と答え合わせをしている。
- スイッチで要求を伝える練習をしている。
- 算数では繰り上げの足し算に取り組んでいる。
- 自分の名前が書けるようになった。

生活面（学校、家庭で取り組んでいること）

- 学校で上着の着脱にとりくんでいる。買い物に行ったとき、自分の 1 週間分のおやつを 200 円の予算内で選ぶ練習をしている。
- 歯磨き指導を月 1 回受けてきたので、最近嫌がらなくなってきた。
- 短時間であれば留守番ができるようにながらんでいる。
- 仲良しの友達が二人できた。
- 髪が洗えるようになり、一人で入浴できるようになった。
- 学校までバスで通う練習をしている。

コミュニケーション・地域生活（受けている福祉サービスの状況など）

- 先月からタブレットのコミュニケーションツールを使い、YES、NO 以外にも意思表示をする練習を始めた。
- 昨年 9 月からガイドヘルパーと月 1 回、市営の温水プールに行くことを楽しみにしている
- 側弯が少し進行しているので、訪問リハを昨年 12 月から始めた。
- ボッチャのサークルに 1 回/週ほど通い始めた。

その他記録に残しておきたいこと

## 現在の状態-1

- 新たなサービスを受けたり、入園、入学時などに今の状態を説明するために使ってください。
- 「現在の状態-1」は乳幼児期、児童期にお使いください。成人されたら「現在の状態-2」をお使いください

## 成人期

- 卒業時や仕事に就くときに記入しましょう
- 記入例を示します。

通園施設・学校			
年 月～ 年 月	いちよう学園	年 月～ 年 月	成人
年 月～ 年 月	〇〇幼稚園	年 月～ 年 月	八尾支援学校高等部
年 月～ 年 月	〇〇小学校	年 月～ 年 月	■■職業訓練校

## 現場実習（校内実習）等の体験記録

時期	実習先・実習内容	感想・評価
高等部2年 8月、3日間	〇〇作業所 内職作業	緊張した
高等部3年 8月、3日間	△△センター 製菓：袋詰めなど	楽しかった。最終日は、質問できた。
訓練校 9月、5日間	■■製作所 清掃、箱詰めなど	言われた事をやりきる事が出来た

働くことに対する理解や意欲
意欲 卒業後は、仕事を頑張ってお給料がほしいと思っている。
動機付 お給料をためて、新幹線に乗って旅行をしてみたい

<p>作業内容の理解 手順書などがあると理解しやすい。具体的な数があると分かりやすい。</p>
<p>安全への配慮 集中しすぎると、疲れてしまう。適度な休憩を挟む。</p>
<p>準備・後片付け 必要ないものを周囲に置かない。物の置き場を決める。</p>
<p>得意な作業や仕事 決まったパターンの繰り返し。</p>
<p>苦手な作業や仕事 細かい手作業。作業内容の変化が続くこと。力仕事。</p>
<p>コミュニケーション 大勢から指示されると分からなくなる。誰に聞けばよいか決めておいてほしい。</p>

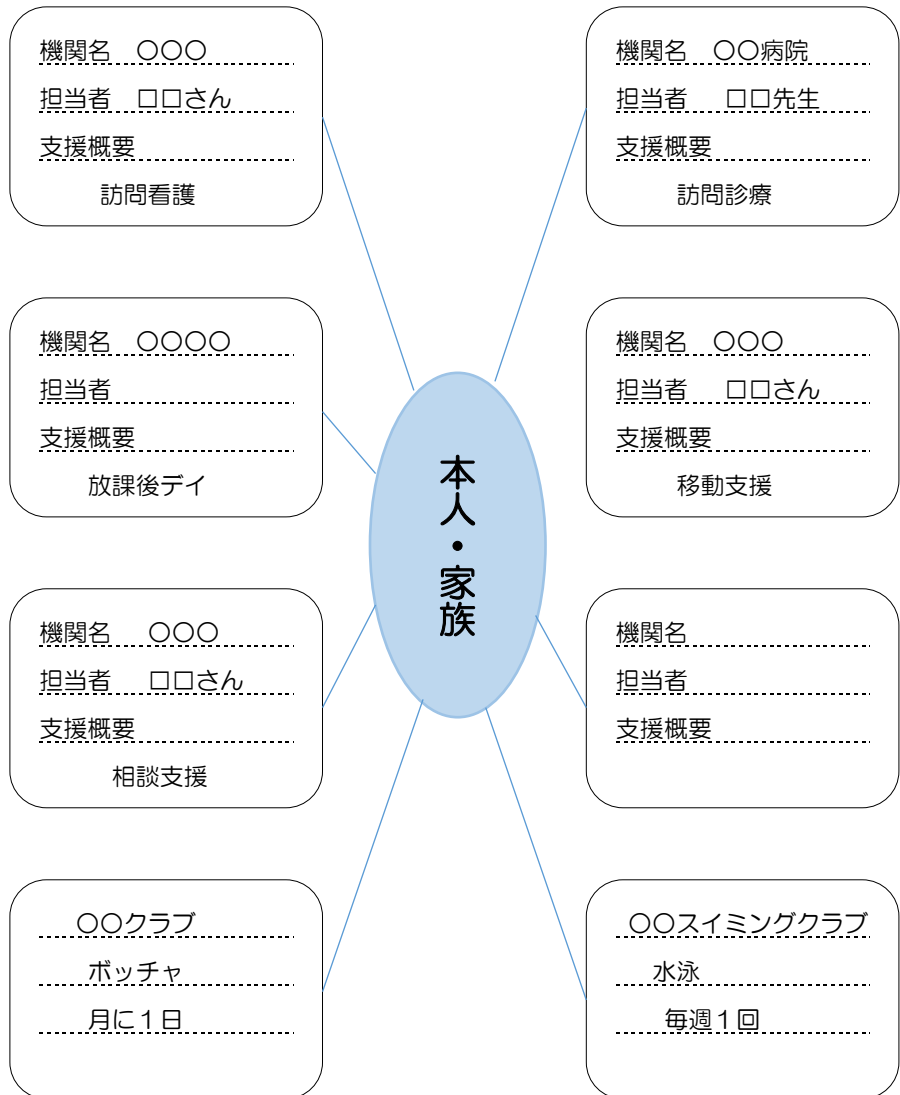
<p>本人の希望する職種や内容・就労条件</p>	
<p>就労（一般・福祉） 福祉サービス（ 就労継続 A 型 ）</p>	
<p>職種：営業 販売 事務（パソコン含む） 清掃  <input checked="" type="radio"/> 軽作業 <input type="radio"/> その他（ ）</p> <p>内容 決まったパターンの繰り返し</p>	<p>給料 月 8 万円以上ほしい</p>
<p>就労条件 障害者雇用枠希望（ <input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 ）  週（ 5 ）日勤務 1日（ ）時間勤務  休日（ ）</p>	<p>その他</p>

<p>その他具体的支援内容（通勤方法や職場内で配慮してほしいこと）</p>
<p>定期通院の日は休ませてほしい（第 3 木曜日）</p>

<p>主な日中活動・職歴</p>			
<p>30 年 4 月～ 2 年 3 月</p>	<p>就労継続 B 型</p>	<p>2 年 4 月～ 年 月</p>	<p>就労継続 A 型（予定）</p>
<p>年 月～ 年 月</p>		<p>年 月～ 年 月</p>	

## 支援のネットワーク

- 関係のある保健・医療、福祉、教育、療育、相談などの機関名、地域での活動、余暇活動、その他を記入しましょう



## 支援のヒント

- 気になる行動がある時や配慮してほしい時などに、対処方法や介助方法を記入してください。現在の状態などに記入してある場合は重ねて記入する必要はありません。